

チームづくりの視点と手法を学ぶ

～協働できるチームづくりを目指して～

時間	内容
9:30	【研修オリエンテーション】
9:35	<p>【講義・演習1】「社会人に必要な基礎力を理解する」</p> <p>職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力として経済産業省が提唱している概念「社会人基礎力」を取り上げます。「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの能力と、これらを構成する12の能力要素について学び、自己点検シートやチェックリスト等を用いながら理解を深めます。その上で、組織の一員として、また、福祉の専門職として、求められる力と、その基盤となるものを整理して考えていきます。</p>
(昼食)	<p>【講義・演習2】「自己理解、他者理解とチームづくり」</p> <p>コミュニケーション、リーダーシップのスタイル等に関する理論を踏まえ、演習を行い、自己理解、他者理解について体験的に学びます。その学びを踏まえ、組織、職種(専門性)、個人、それぞれの価値を客観的に把握・分析できる力をチームづくりにいかす必要性について理解をすすめていきます。</p>
16:30	<p>【講義・演習3】「チームで協働するための手法を学ぶ」</p> <p>職場内研修での応用が可能な演習を行います。各グループをチームとみなして、共通のテーマに基づき、自身の考え方、感じ方等を各メンバーが述べ合い、自己理解、他者理解をすすめるとともに、職員が抱く葛藤、ジレンマ等を解決するプロセスを学んでいきます。</p> <p>そして、それぞれの人間性や大切にしている価値を職員が相互に認め合い、協働できるチームづくりを行う上で役立つ手法を、リーダーの視点で体験し、習得を目指します。</p>

◇・◇・◇ 講師紹介 ◇・◇・◇

C&P, etc. (チャイルド&ペアレント、エトセトラ) 代表 尾崎 眞三 氏

児童養護施設児童指導員、ルーテル学院大学非常勤講師等を経て現在に至る。

全国社会福祉協議会「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」指導者養成研修課程修了